

# 一般質問一覧

6月定例会

平成30年度

# 政務活動費の会派別執行状況

(単位：円)

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では22人の議員が登壇しました。詳細は富士市ウェブサイト上の本会議の議会中継(録画放送)や10月末ごろに発行予定の会議録をごらんください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館、まちづくりセンターでごらんになれます。

えんどう もりまさ 遠藤 盛正	1. 運転免許証返納者及び75歳以上の高齢者に富士市内公共交通機関を無料化することについて 2. 新富士駅南地区土地区画整理事業の進捗状況について
おの ゆみ こ 小野由美子	1. やさしい日本語の活用とごみのカレンダー多言語版作成について 2. ごみ集積所の設置基準の策定と市との協働の必要性について
さの ちあき 佐野 智昭	1. 市街化区域内の農地を今後どのように考え、どのような対策を進めていくのか
かわくぼ よしお 川窪 吉男	1. 富士市の公立小学校、中学校の不登校の現状について
たかはし まさのり 高橋 正典	1. オストメイトにさらなる配慮を 2. 水防団員の安全確保について
よしかわ たかゆき 吉川 隆之	1. 全日本大学女子選抜駅伝競走(略称：富士山女子駅伝)について
ふじた てつや 藤田 哲哉	1. 各種滞納から生活支援に早期につなげる支援会議の活用について 2. 保証人の確保が困難な公営住宅の入居希望者に対する特段の配慮について
ささかわ あさこ 笹川 朝子	1. JR富士川駅にエレベーターの早期設置について 2. 高すぎる国民健康保険税の負担軽減と改善について
もちづき とおる 望月 徹	1. 地区に寄り添った災害対策と予防について 2. JR富士川駅へのエレベーター設置に向けた積極的な取り組みと今後の対応について
うんの しょうぞう 海野 庄三	1. 公共施設の使用料等の見直しにおける透明性と公平性の確保について
おぎ たけひと 荻田 丈仁	1. 沼津市との広域連携のさらなる取り組みについて
おざわ えいこ 小沢 映子	1. 「8050問題」に見る長期高齢化するひきこもり支援について
こいけ としあき 小池 智明	1. 各地域・地区の「暮らしの足」を確保するための移動支援への取り組みについて 2. 地域経済循環、ユニバーサル就労推進の観点から考える富士市立図書館の図書購入のあり方について
こいけ よしはる 小池 義治	1. 1971年公開の映画「ゴジラ対ヘドラ」の50周年記念事業を行ってはどうか 2. 各種計画や統計資料における西暦使用について 3. 昨年度末で終了した「まちなかU-40」の成果について
いのうえ たもつ 井上 保	1. 富士市における消防団員への障害者の任用について
やました 山下いづみ	1. 保育事業所周辺の道路と公園整備について 2. 避難行動要支援者の避難行動支援について
しもだ よしひで 下田 良秀	1. 富士市のコミュニティスクール及び小中連携・一貫教育について 2. 富士市における公共交通の将来について
い  はるみ 井出 晴美	1. 自転車保険加入の促進を求める取り組みについて 2. 熱中症対策と避難所の機能強化について
すぎやま さとし 杉山 諭	1. 富士市のリスクマネジメント(危機管理)の現状について
すずき こうじ 鈴木 幸司	1. 中央公園の利便性や魅力の向上について 2. 持続可能な水道及び下水道事業について
とりい いくよ 鳥居 育世	1. 高齢者の足の確保について 2. 放課後児童クラブについて
はぎの もとゆき 萩野 基行	1. まちなか活用事業について 2. 高齢者の自動車事故防止について

会派名	収入の部			支出の部							残余額(A-B)	執行率(B÷A)	
	政務活動費	預金利子	合計額(A)	資料作成費	資料購入費	会議費(研修等参加経費)	事務費	調査旅費	要請・陳情活動費	その他経費			合計額(B)
民主連合	3,600,000	12	3,600,012	67,226	191,398	939,690	90,079	1,918,160	0	23,824	3,230,377	369,635	89.7%
凜の会	2,250,000	9	2,250,009	231,530	58,968	613,841	36,979	860,701	0	10,623	1,812,642	437,367	80.6%
自民党真政会	2,250,000	5	2,250,005	69,955	106,728	336,340	18,773	1,412,650	0	85,786	2,030,232	219,773	90.2%
ふじ21	1,800,000	7	1,800,007	48,069	46,568	548,757	15,823	581,736	0	31,810	1,272,763	527,244	70.7%
自民クラブ	1,800,000	10	1,800,010	90,937	106,920	421,520	1,576	238,960	0	6,162	866,075	933,935	48.1%
公明党議員団	1,350,000	5	1,350,005	51,784	58,968	267,041	1,512	360,078	26,960	8,137	774,480	575,525	57.4%
無会派(市民クラブ)	450,000	3	450,003	15,830	0	35,320	648	29,540	0	5,097	86,435	363,568	19.2%
無会派(共産党議員)	450,000	1	450,001	15,343	60,066	294,840	648	5,280	0	2,180	378,357	71,644	84.1%
無会派(みらい富士)	450,000	2	450,002	45,782	32,324	296,870	18,461	14,820	0	3,261	411,518	38,484	91.4%
合計	14,400,000	54	14,400,054	636,456	661,940	3,754,219	184,499	5,421,925	26,960	176,880	10,862,879	3,537,175	75.4%

※ 会派名は改選前です。

政務活動費は、議会における会派(所属する議員が2人以下の場合を含む)に対して交付するものです。政務活動費の額は、会派に所属する議員数に応じて、1人につき年額45万円が交付されています。ここでは、会派から提出された収支報告書をもとに執行状況を公表します。

支出の部の主な内容は以下のとおりです。

資料作成費：資料の作成に要する経費や複写機使用料

資料購入費：書籍、新聞、雑誌その他資料の購入等に要する経費

会議費：会議、研修会等への出席または開催に要する経費

事務費：消耗品代、通信運搬費

調査旅費：会派が行う先進地の調査または現地調査に要する経費

要請・陳情活動費：会派が要請または陳情活動を行うために必要な経費

政務活動費は、議会における会派(所属する議員が2人以下の場合を含む)に対して交付するものです。政務活動費の額は、会派に所属する議員数に応じて、1人につき年額45万円が交付されています。ここでは、会派から提出された収支報告書をもとに執行状況を公表します。

支出の部の主な内容は以下のとおりです。

## 国への意見書の提出

市議会では、意見書を関係行政機関に提出することができます。6月定例会では、議員発議による次の意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

### ライドシェアの導入に反対し、タクシーを初めとする安全・安心な地域公共交通の施策推進を求める意見書

少子高齢化社会が急速に進展する中、タクシー事業は、安全・安心でドア・ツー・ドアの便利な地域公共交通として、多様化する利用者のニーズに対応し、スマートフォン配車サービスの普及促進、ユニバーサルデザインタクシーの車両とドライバーの充実、妊婦応援・育児支援タクシーの対応、地方自治体等の要望による乗り合いタクシー等を積極的に行うなど、地域住民、交通弱者や訪日外国人の移動手段として重要な役割を果たしている。

しかしながら、近年、シェアリングエコノミーの成長を促すという名目のもと、インターネットを利用した「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認を求める動きが出ている。ライドシェアは、その事業主体が、運行管理や車両整備等について責任を負わず、自家用車のドライバーのみが運送責任を負う形態を前提としており、道路運送法、道路交通法、労働基準法等のさまざまな法令の課題が多く、世界中でも禁止・規制の流れとなっている。このように多くの問題点のあるライドシェアが認められれば、路線バスや鉄道を含めた地域交通の存続が危機に陥り、ひいては地域経済にも深刻な影響を与えかねない。

よって、国においては、下記の事項について適切な措置を講じられるよう強く要望する。

記

1. 安全・安心に極めて大きな懸念のあるライドシェアを導入しないこと。
2. 地域において大きな役割を担っているタクシーを初め、バスや鉄道を含めた地域公共交通の維持・発展に向けた総合的な諸施策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年7月2日

富士市議会